

平成30年1月社会教育委員会議全体会 議事録

日時：平成30年1月15日（月）午後4時30分～5時20分

場所：さんくす3番館 4階 大会議室

永井議長：定刻を過ぎましたので、1月社会教育委員会議を始めさせていただきます。今日現在の委員数は、12名です。本日の出席委員は7名で、委員数12名の過半数を超えておりますので、吹田市社会教育委員会議規則第3条第6項の規定により本会議は成立していることをご報告いたします。それでは、次第にそって会議を進めさせていただきますが、会議に入ります前に、お手元に配付されております資料等につきまして、事務局から確認をお願いします。

小西課長：当初送付いたしました資料が間違っておりましたので、後日改めてお送りさせていただきましたが、お手元にお持ちでしょうか。ご覧いただく期間が短くなってしまい申し訳ございませんでした。本日机上配付しております資料につきまして、確認させていただきます。

－ 資料確認 －

永井議長：それでは、次第にそって会議を進めさせていただきます。それでは、次第1の「11月議会の結果について」事務局より説明願います。

1. 11月議会の結果について

小西課長：－ 吹田市公民館条例の一部を改正する条例の制定について、平成29年度吹田市一般会計補正予算（第8号）中所管分について説明 －

永井議長：ただ今の報告で、何か質問はございませんでしょうか。

次に、次第の2「第3次吹田市生涯学習推進計画の進捗状況」について事務局より説明願います。

2. 第3次吹田市生涯学習推進計画の進捗状況について

小西課長：－ 第3次吹田市生涯学習推進計画の進捗状況について説明 －

平成28年度の取組みである「ICTを活用した学習情報の収集・発信」として、バーチャル吹田生涯学習センターを構築し、吹田市のホームページ上で講座内容が見られるようになります。29年度の実績については、次年度の社会教育委員会議で報告させていただきます。現在、市職員が行っている出前講座を、吹田市のホームページで見られるように事業を進めております。この後、どんな内容かというのを見ていただきます。保健センター職員による「乳児の沐浴」を見ていただきます。

曾谷課長代理：「乳児の沐浴」については、二部に分かれています。第一部は解説編になっており、フリップで解説しています。続いて実践編になっており、保健師が実際に沐浴を行っています。

－ プロジェクターによる上映 －

小西課長：現在、この沐浴について二つと、あと博物館で万国博覧会についての講義が1件、この3件を2月中にホームページにアップして始めて行きたいと思っております。今後増やしていき、将

来的には、大学と連携しておりますので、大学の許可がいただければの話になりますので難しいのですが、ホームページ上にアップ出来ればと考えております。

永井議長：ただ今の報告で、何か質問はございませんでしょうか。あまり読み込めていないのですが、今年度の反映がされていることと、私自身いつも言っていることですが、こういう講座に来てくれる方というのは、市民として有能な方なので、こういう方がどんどんくる場所があるというのは、市としても豊かである証明でしょうし、それを増やしていくのは大事なことなので、どんどんやって頂ければと思います。あともう一点、もう一步踏み込むと、こういうのにまったく関心を示さない人らにどうやって来てもらうのかということで、今のネットで配信というのは、少しでも裾野を広げるためにはいいのかなと思います。そこから先に進む人が出てきてもらうためにも、種をまくというのは大事なことかなと思います。でも、ネットで実際にあそこを開いてくれる人がどれくらいいるのか、それを数値として調べる方法はないですよね。ありますか。

小西課長：一応閲覧回数というのを、広報課がホームページの中でとってくれています。再生回数というようなかたちでとれるのではないかと思います。取れたらとれたでこれだけかといわれるかもしれません。出来るだけ多くのジャンルのものを提示できれば、いいなあと考えています。

永井議長：こういうことは蓄積なので、最初から多数の人が見ることだけが必ずしも大前提ではないと思います。いつも言うように、私たちがやっていることは、政治家のように多数決の論理でやることではないので、大事だなと思うものをいかに発信するかということが、ベースとして意味のあることだと思っています。そういう形で進めていくことが、いいことかなと個人的には思っています。目標値を立ててからまだ1年目ということで、未施行とか未実施というのが多いので、今から10年間かけてどれだけ達成していけるかということだと思っています。どんどん充実させていくということが、市としての市民の生活を豊かにしていくことにつながるので、続けていただきたいというのが率直な意見です。他に何かありませんでしょうか。

渡邊委員：34ページに健康寿命の延伸を目指した取り組みの実施が記載されています。1月5日に、山一地区の新年互礼会に出席しました。市長の挨拶に、なるほどなあと思いました。食事と運動、食事、減塩ですね、高齢者にしてほしい、しゃべって欲しい、しゃべる機会を与えて欲しいと。オレオレ詐欺につかまるのが、吹田市は非常に多いと、警察も分かっているのだけれど、それでもしゃべる機会がなくて、分かっているもつかまる。警察も本人がいいと言えば、抑えることが出来ないというようなことでした。しゃべる機会、人との係わりが作りづらい時代だとおっしゃっておられました。大東市で開催される研修会の情報提供いただいたのですが、大東市は、運動を高齢者と取り組まれていて、府教委にいた時にも感じたのですが、医療費が削減できていて、そこら辺の情報を得て取り入れて欲しいと感じました。学校体育で言えば、高校は学習指導要領で縛られるのですが、以前は、週に11時間体育の時間がありました。今、7時間か8時間のどちらかを学校が選んで、実施しています。体育の時間数が、ずいぶん減っているのです。体力も、ご存知のようにずっと低下しています。昔は体力をつけるために、強制的にやらせていましたが、そうすると体力は上がるのですが、運動嫌い、体育嫌いが出来るのです。今の体育の方向は、心と身体を一体とした体育をするということで

す。運動の楽しさを味あわせる、その種目の特性に触れる。たとえば、バレーボールであればスパイクを打つ楽しさ、バスケットであればシュートが決まった、柔道であれば相手を投げ、そういう喜びを味あわせて、運動の学び方を学ぶ、生涯体育につなげる体育なのです。授業時間数は減っていても、体育嫌いを作らない、生涯にわたって運動が出来る子ども達をつくる。施策として、高齢の方が運動に親しむ機会、触れ合う機会をうまく提供して頂ければ、オレオレ詐欺も減るし、医療費も削減で来て、市としてもうまいこと出来るのではないかと、そういう感じを持っています。

もう一点は、7ページに危機管理のことが記載されています。山田高校で言えば、山一公民館の館長と連携して、正門の鍵も体育館の鍵もお渡ししています。もし何かあったら、いつでも使ってくださいということで、連携をとっています。もう少し進んでいけば、地域と学校が、体育館に実際に来て、生徒とか教員と一緒に、柔道場、剣道場をこうやって使ってください、こうやったらうまく出来ますよというような連携が出来ます。今学校でも、Jアラートなどを想定しながら訓練をやっていますが、府教委でも地域と連携した取り組みをするようにと府にも来ていますので、ぜひ小学校、中学校も含めて、高校も一緒にそういうのが出来たらという思いでいます。ぜひ学校も協力すると思いますので、よろしくお願いします。

永井議長：今の話を聞いてすごく納得しました。私が高校時代は、耐寒訓練として、ちょうどこの時期六甲山を21キロ走れと言われて走ったという覚えがあります。そして、体育嫌いになったのは、確かだなという気はします。

渡邊委員：私たちの時代はそうでした。

永井議長：無理やり走らされて、いやいや走った覚えがあります。他に質問等はございませんか。それでは、次第3の「平成29年4月～平成29年9月実施後援事業一覧」について事務局より説明願います。

3. 平成29年4月～平成29年9月実施後援事業一覧

小西課長：－ 平成29年4月～平成29年9月実施後援事業一覧の説明 －

永井議長：ただいまの報告で何か質問等はございませんか。だいたい毎年同じようなところですね。

真新しい所はありますか。だいたい例年通りですか。数はちょっと減ったのでしょうか。

曾谷課長代理：今回、メイシアターの改修が影響していると思います。昨年と比べて10件ほど回数が減っているという状況です。

永井議長：改修の影響で、成人式の会場も変わりましたね。それでは、次に次第4「その他」について事務局より説明願います。

4. その他

西本課長：－ 博物館の特別企画 体験型展示「むかしのくらしと学校」、歴史講演会「大塩平八郎を考える」の説明 －

西田参事：－ 成人祭の説明報告 －

永井議長：成人式も昔に比べれば、落ち着いてきているのかなと思います。あと何かありますか。

小西課長：今日お配りさせていただいている大阪府社会教育研究会議ですが、大阪府下の社会教育委員

を対象に研修会が開催されます。2月22日の10時から、大阪市中央公会堂で開催されます。参加をご希望される場合は、こちらで取りまとめさせていただきますので、まなびの支援課までご連絡をお願いいたします。

永井議長：できれば行きたいと思いのですが、平日ばかりなのでなかなか行けません。知り合いの方がよく行っておられて話を聞くのですが、テーブルディスカッションで少人数でしゃべるので、他市町村の話も聞けておもしろかったりするので、行ける方がおられましたら是非とも参加いただきたいと思います。寄附の件については、一昨年にお話しさせていただきましたが、される方はしていただければと思います。

木戸部長：先ほど西田参事から話がありましたが、成人祭、今回メイシアターが駄目だということで、初めて千里金蘭大学ということで、勝手に分からずどうなることかと思っていましたが、青少年指導員さんをはじめ、多くの方にご協力いただいて無事終わることが出来ました。ありがとうございました。我々職員だけでは出来ないこともあります。多くの方の御協力があることもたくさんあると思いますので、今後もいろんな場面でお助けいただきたいと思います。渡邊先生からは、高校も協力するよという力強いお言葉をいただきまして、元危機管理室長としては、心強く感じておりますので今後ともよろしく願いいたします。現在、健都ライブラリーということで、図書館と健康づくりとをくっつけようというコンセプトのもと、どんな図書館にしていっていいのか、どんなソフト面が出来るのかと非常に我々悩んでおります。いろんなことをざっくばらんにお聞かせいただければ、私たちもいろんなことに知恵が広がっていいと思うので、今後ともよろしく願いいたします。

小西課長：次回につきましては、2月15日の木曜日に、この会議室でさせていただきますと思います。